

予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：農林水産事業費 項：畜産業費 目：家畜保健衛生費

事業名 【新】農場等バイオセキュリティ向上総合対策事業費補助
金（農場分割管理等推進事業）

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

農政部 家畜防疫対策課 防疫指導係 電話番号：058-272-1111(内4159)

E-mail：c11449@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 39,085 千円 (前年度予算額： 0 千円)

(※令和5年度3月補正予算要求額：9,265千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	39,085	39,085	0	0	0	0	0	0	0
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

令和4年シーズンの高病原性鳥インフルエンザの発生状況は、26道県84事例が発生、約1,771万羽が殺処分の対象となり、発生都道府県数、事例数及び殺処分数のいずれも過去最多となった。特に大規模農場において複数の発生事例が見られたことから、鶏卵の需給への影響も生じる事態となった。

経済的影響が大きく、養鶏業界からも殺処分の範囲を限定し影響の緩和を求める要望が寄せられたため、国において令和5年9月13日に「農場の分割管理に当たっての対応マニュアル」が策定された。

県内においても、養鶏に限らず大規模農場等が存在しており、分割管理等への対応を推進していく必要がある。

(2) 事業内容

高病原性鳥インフルエンザ、豚熱等の家畜伝染病の発生に備えた、適切な農場の分割管理に取り組む際に追加で必要となる更衣室、車両消毒施設、農場境界柵、堆肥舎等の設備・機器等の整備を支援する。また併せて、家畜伝染病に対するバイオセキュリティ向上に資する設備導入等に対しても支援する。

事業主体：市町村・畜産関係団体等

補助率：1/2以内

(3) 県負担・補助率の考え方

国：1/2（消費・安全対策交付金）、事業主体：1/2（県負担なし）

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	39,085	農場の分割管理等に資する施設整備等への補助
合計	39,085	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・「ぎふ農業・農村基本計画」(R3~7)
- (2) 安心で身近な「ぎふの食」づくり
- ④家畜伝染病に対応できる畜産産地づくり

(2) 国・他県の状況

令和4年シーズンの全国的な高病原性鳥インフルエンザの感染拡大等を受け、国において農場の分割管理についてのマニュアルが策定された。また、国において関連する支援等が実施される。

(3) 後年度の財政負担

今後の方針、家畜伝染病の発生状況等により、後年度も財政負担が必要

(4) 事業主体及びその妥当性

事業主体：市町村・畜産関係団体等

事業主体の妥当性：国の制度上、補助対象者が限定されているため

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

農場の分割管理等に関心のある事業者に対し、分割管理に資する施設整備等へ補助することによって、家畜伝染病発生時の被害拡大防止の一助とする。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

希望する事業者が国の制度を利用するための事業であるため、県としての指標設定にはなじまない。

（これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	※令和6年度新規事業 指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %
令和 3 年度	※令和6年度新規事業 指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %
令和 4 年度	※令和6年度新規事業 指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) <small>3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない</small></p>	
(評価)	<p>3 令和4年シーズンの高病原性鳥インフルエンザの農家発生は、過去最大の84事例・約1,771万羽の殺処分となり、被害の拡大防止のために各農場における分割管理等の必要性が高まっている。</p>
<p>・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) <small>3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない</small></p>	
(評価)	
<p>・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) <small>2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている</small></p>	
(評価)	

(今後の課題)

<p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 農場の分割管理等について、施設等の整備補助のみではなく、その適正な運用が図られるよう飼養衛生管理基準に基づく指導等を継続する必要がある。</p>
--

(次年度の方向性)

<p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 国の支援状況や制度改正等に合わせ、県としても必要な対応を適時実行していく必要がある。</p>

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課</p>	<p>【〇〇課】</p>
<p>組み合わせる理由 や期待する効果 など</p>	